

社会福祉法人安房広域福祉会 広報誌

にじのかけはし

vol.

62

2024.07



発行年月日

令和6年 7月15日

発行

社会福祉法人 安房広域福祉会

〒294-0231 千葉県館山市中里288-1

TEL 0470-28-2022

FAX 0470-28-2023

<http://www.nakazato.or.jp/>

こすもす

小さな喜び

保育士 杉村まり子

子供達にとつて春休みは学校はお休み、こすもすで朝から一日を過ごすことも多くなります。そんな数日を楽しんでもらいたいと思い外出を計画しました。外出の計画をホワイトボードに貼ると自分はいつ・どこへ行くのか楽しみにしていました。外出では公園や買い物・巡回バスに乗ったりしました。

公園ではいつもと違う遊具を楽しんだりしてたくさん遊びました。買物では自分の好きな物を選びレジで会計をし嬉しそうに食べています。バスでは一般のお客さんと会話をしたり、下車する場所のボタンをドキドキしながら押す姿も見られました。

どの外出も子供達にとつて良い経験になつたと思います。

日々、小さな喜びを積み重ね充実した日常を送つて行けるよう、これからも子供達の成長を見守つていきたいです。



中里の家

「ジャガイモ」ゴロゴロ

支援員 井坂 寿浩

今年も作業班のジャガイモ掘りの時期がやってきました。5月の30日でしたが夏のような暑い日でみなさん帽子を被り暑さ対策。準備が整い、いよいよ収穫です。男爵とメークインが植わっており、まずは男爵から収穫。土の中を探り「今年の出来はどうかな」と期待を膨らませます。掘って出てきたのはゴロゴロと大きなジャガイモでみなさん更に力が入り込みます。男爵の収穫が終わると次はメークインです。掘ってみると男爵とは違い小ぶりなジャガイモで少し残念。中には大きなものもありましたが量は少なく、今年は不作なようです。来年に期待。みなさん暑い中、汗をかきながら一所懸命に収穫を行い、お疲れ様でした。



ワークス 館山

初めてのペチュニア苗

支援員 川上 賢人

今年度も館山市観光みなど課様より、館山駅前ロータリーにある花壇用の花苗のご注文をいただきました。今回は新たにペチュニアのご注文をいただき、5月初旬の納期に向けて栽培に取り組んできました。常日頃お世話になっている農業指導の先生のご指導もいただきながら、利用者の皆さんを中心には播種から栽培管理を行い、無事に2470株を納品致しました。東口花壇には、ハート型をしたピンクのペチュニアが観光客の方などをお出迎えしてくれています。お近くにお立ち寄りの際は、ぜひご覧下さい。



音楽フェスティバル

支援員 山下 和博

5月3日、やわたの杜で行われた音楽フェスティバルに参加させていただきました。会場では近隣の福祉事業所の出店があり、昼食は焼きそばやフランクフルト等、利用者さんが食べたい食事を各自選びました。昼食スペースも事前にご配慮いただきありがとうございました。

お腹が満たされたところで音楽フェスティバルを鑑賞しました。太鼓やダンスで盛り上がり自然と腕を振り気分はあるで指揮者?な方も…(笑)

やわたの杜の利用者さん、職員による「杜のアンサンブル」は利用者さん、職員が一体となり、会場からも手拍子が沸き起こり素敵な音楽フェスティバルでした。



待ちに待ったグループ外出

支援員 桜川 翔太

3月13日と3月22日の二回に分けて鴨川シーワールドに行つてきました。到着後には集合写真を撮って、館内やアシカショーを見て過ごし、その後はホテルの中で食事を食べ楽しく過ごしました。また、午後のシャチのショーはダイナミックで迫力があり、利用者さん達も見入っており、圧倒されている様子でした。

二つのグループでそれぞれにハプニングもありましたが、利用者さんの笑顔溢れる充実した外出となりました。



法人

虹の会 清掃ボランティア活動

支援員 高瀬 真樹

3月9日、職員親睦会「虹の会」の活動で、当法人が運営するふれあいショップ平砂浦から中里地区までの範囲で清掃ボランティアを行いました。親睦会の活動では初の試みでしたが、職員家族を含め25名を超える参加がありました。いざ始まると普段は田立たない道路脇にも「ミニは落ちてているもので、宝探しのような感覚を覚え意外と楽しんで行えたことが自分でも驚きです（笑）。

また、地域の方に「ありがとうね」との言葉をいただき、企画して本当に良かったと心から実感しました。



中里
ワークホーム

新車登場!!

支援員 荒井 喜世人

今年も田植の季節がやってきましたよ！
しかもしかも、田植え機の新車を購入しての初乗り。周りの農家さんからも新車買ったのか！なんて話しかけられ、「テンションMAX！」
やはり新車は素晴らしい調子が良くて、例年悩まされていた機械トラブルもなく田植え作業を終わらせる事ができました。
稻刈りまでの約4ヶ月、大事に育て、皆さんに美味しいお米を届けたいと思います。



充実した余暇支援

支援員 戸田 幸輝

今年のゴールデンウィーク一日目は鴨川方面へ。一戦場公園を散策し、みんなの里でお買い物。帰りに酪農のさとへ行き、気持ちよさそうに泳ぐ鯉のぼりを見ながらソフトクリームを食べました。二日目はワークス館山でバーベキュー。皆さん慣れたもので、買い出しや準備がスムーズにいきバーベキュー。ト。お肉や海鮮、焼きそばを思う存分食べて満足した様子でした。三日目は秋の焼き芋パーティーに向け、畑に芋苗を植えました。秋の大量収穫を目指し、しっかり管理していきたいと思います。三日間の余暇支援はとても充実しており、「楽しかった」という声を沢山聞くことができました。今後も皆さんのが楽しめる余暇支援を企画・実施していきたいと思います。



声援飛び交うレク大会

支援員 天野 孝也

5月28日に旧神戸小体育館でレクリエーション大会を行いました。1週間前から利用者さんに天気は大丈夫かなあ?と多数の方に聞かれ非常に楽しみにされていることを感じました。玉入れやパン食い競争では利用者さん一人ひとりが主役になり、大きな声や笑顔が多く見られ楽しめている姿が目に映りました。

新たな取り組みとして、職員も競技を楽しむことをコンセプトに、職員対抗のドッジボールを行いました。年齢を重ねても勝負には勝ちたいという気持ちは変わらず、参加した職員は本気モード。ボールが当たれば喜び、当てられた悔しがるという姿が印象に残りました。

また、職員の中で敵と味方も惑わしてボールを味方に渡したことで流れが変わり白組の勝利になってしまいました。(笑) 利用者さん・職員共に楽しまれて笑顔や声援が飛び交う良い行事になったと思います。



「もりそば」と「ざるそば」の違い?

支援員 伊藤学

突然ですが、皆さん、「もりそば」と「ざるそば」の違いをご存じですか?そんなの当然知ってるよ~という方も多いと思います。私も自信があり、きざみ海苔がのつてる方が・・・と思っていたのですが、それが実は間違いだという事を恥ずかしながら知りました。皆さん大丈夫だとは思いますが、内心ドキドキの方は、ここでこっそり確認しちゃって下さい。

まず、「もりそば」は今でいうつけ麺のように、器に盛られたそばを、別に用意してあるつゆにかけてから食べるそばのことを言います。そして、「ざるそば」ですが、竹ざるに盛られたのが「ざるそば」と言い、実は現在では「もりそば」と「ざるそば」の大きな差ではなく、盛られている器によって「〇〇そば」と呼び名が変わるのが通例だそうです。確かに、皆さん御存知の岩手県で有名な「わんこそば」はお椀にのつてるから、山口県・福岡県で有名な「瓦そば」は瓦にのつているから、と、単純と言いますかわかりやすいと言えますか・・・でも、そこがまたお蕎麦のおもしろいところですかね。

いや世界で注目される日本食の一つ。そんな世界に誇れる日本食を、ぜひ和麺家 中里と一緒に堪能しましょ!!



お問い合わせ先

和麺家中里

千葉県館山市北条1239-1
0470(25)7322

営業日・時間

月~金曜日 11:30~13:30



マイホームを検討し始めた時、希望は「釣り部屋がほしい」これだけ。そして、念願叶って建てた自分の秘密基地で、大切な道具を眺めたり、リールやルアーをカスタムしたり楽しんでいます。今回は、そんな出山の秘密基地をちょっとだけ紹介します。

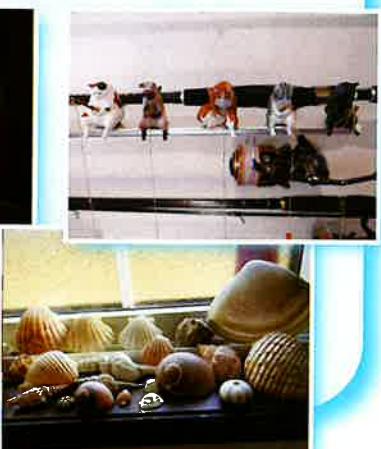
広さはなんと一・五畳! : これ以上だと家族に怒られます。荷物の出し入れには窮屈なのですが少し動けば手が届く範囲に道具があるので、以外と楽園です。部屋には勝手口を作っています。夜中にこつり出かけても、道具の出し入れにも重宝します。勝手口には車が横付けでき荷物の積み込みが樂ですし、道具を洗う水道も外に完備しています。

以上、秘密基地の紹介でした。趣味を持つことで気分転換・リフレッシュでき、充実した生活を送れたら仕事へのモチベーションも上がるかもしませんよ。

職員の趣味や日常の1コマを紹介します

出山 の 秘密基地

第9回は 中里ワークホーム 栄養士
出山 卓也さん



第10回は
次回、
誰が登場するのか
お楽しみに!

農福連携の取り組みへ

中里ワークホームは木村ピーナッツさんと連携し、落花生、トウモロコシなど、地元野菜の生産のお手伝いをしています。中里ワークホームの農産加工班のメンバーが中心に、播種や草取り、野菜の加工など日々の成果を発揮しています。

館山で作った落花生やトウモロコシなど、地元野菜が皆さんの食卓に届くことを楽しみにしています！



最新情報はこち
ら



社会福祉法人
安房広域福祉会HP

